



6月 きりんくらすた"より

2023.6.2

きりんくらすたになり あつという間に2ヶ月が過ぎました。毎日が自信にあふれていて楽しんで仕方ない子ども達。楽しいあそび、楽しい友だちとのつながりが、次々と見つけられることが嬉し倍増です。6月も楽しいこと見つけに行きます!!!

6月の行事予定

- 3日(土)園内外整備
- 6日(火)プールびらき
- 9日(金)育ち会総会
ま、ちゃんコンサート
- 13日(火)おやつ調理日
- 15日(木)歯科検診・親子リズム
16:45~
- 16日(金)おにぎり日
- 19日(月)製作あそび
- 22日(木)内科健診
- 23日(金)誕生会



給食後の
つながり時間



今、友だちの
つながりが
楽しい



おやつ後の
つながり時間



今、
園長が
おもしろい!

⑩ 6月は予定がたてさんあります。準備おし物、持ち物などをポケット木黄 掲示木板に見とり出します。毎日目を通しておさいと子ども達にも伝えまので、子ども達と一緒に行事ごとに確認し合て下さいね!

⑪ 今年度になり新しく変更している行事内容もあります。不明な事はいつでもお声かけ下さい!

M... 3

ト おとな自身が「評価」の視点から離れてみる

大人が子どもと関わるうえで大切にしたいことの1つは、大人自身が子どもを評価する視点から、いたん離れてみることでいいかと考えます。

例えば... 大人自身も夢中であそび、負けの悔しさたり「もう一回」と提案している時の方が子ども達の興味を引き「これならやれそうかな」という見通いにつながるのです。

また... 子ども達と関わる際に、(ママことばのような)評価語だけでなく、「子どもの行動結果や子ども自身の姿、子どもが見ているものを、そのまま写生するように語る『叙述語』を使うことを提案します。

「〇〇ちゃん、キツと足でグーキをかいて、ワリンと方向転換して逃げたわ」というように...。評価ではなく、子どもを言わせていることが伝わる関わり方になります。

大人の関わりにおいては、こうすればいいという1つの正解はなく、子どもの背後にある葛藤や思いを心に寄せながら、子どもが自分の中に様々な価値や変化を感じられるよう、支えることが大切だと考えます。

W... W

「オレ達海賊」



昔々矢張り見ると金監
あんなに見ている
メンバーとは
ひと味
ちがうな



みんなの中で
自分の意見を
こぼすに少し時間
トキがたけど嬉しい♡

「梅ジュースづくり」



ちよと
おとなりに
入れてくれない!!



ココ
あいてるよ!

仲裁に
なることだて

時にはケンカだて!



あるさ
あるさ

泣くことだて!

?
みんなで足湯



さー! さー! カエシ!!!



最近のきりん組のあそびや生活の姿を見てると、子ども達自身が今までにない友達との関わりやつながりを求めている姿があります。「楽しい」を求める姿ですね。けれど、今までにない感情や楽しさだけではない思いも経験しています。友達と関係を深めようとする中では、今まで気付かなかった友達の姿を発見したり、おもしろいあそびを共有したり、「○○、こおいいよ」と認め合う姿も出て来ている。また、困った時、失敗してしまった時には、友達と解決したり、周りの目を気にせず自分の意見を言ったり、また挑戦したりと、子ども同士で関係を作り上げています。人と人の関わりを広げ、深めていく人間関係の土台づくりを子ども達は日々積み重ねています。

「きりんたがさ」
手と食べないで
スプーン使うんだ+



時には片手で
お皿も
持てる
います。

自分で
自分の手と
コントロール
できるようになってます。

ねーさ 誰か(ばあ)ー!!!



かいちゃん(ばあ)さー



サリカは金釣りに夢中

サリカが居るのを
見つけたらうまい子。

金釣り糸を糸巻の上に
ひと苦労...

金釣り上げ方にもコツ

釣れないと または
挑戦したくなるのです。



ボク達、ワタシ達、和食をたべて
自分達でよそれちゃうよ



食べ残しをよそって! 友達の事も考えて!